令和３年

上半期を彩った稲津の笑顔！

いつも公民館活動、まちづくり協議会にご理解ご協力いただきありがとうございます。
コロナ禍も２年目、感染拡大防止のためイベント等ができない状態でしたが、三密を回避しながら活動できたことを紹介します。

4月　ソーシャルディスタンスをとって第1回区長会

4月　山頂にて、屏風山山開き祈願祭

4月　ハルリンドウ　好天に感謝

5月　オリンピックのトーチ　触ってみたよ!

5月　ふれあい映画館　定員50名で2回開催

6月　父の日に手染めのハンカチプレゼント

6月　屏風山登山と山の音楽会　ハーモニカ演奏

7月　シルバーさん　公民館周辺整備作業

8月　#いいかも瑞浪　稲津のいいとこ取材

8月　あいさつ運動

ii-nuts!!ギャラリー

作品展示随時募集しています。

ハロウィーン

毎年善意で育ててくださっている観賞用のかぼちゃに顔を描きました。今は子どもたちに集まってもらい自由に描いてもらえませんが、来年は子どもたちが自由に描けるような状況になることを願っています。

大きなハロウィーンカボチャは町内の福祉施設でも飾っていただいています。

10月の稲津さん

縁の下の力持ち

板垣　城二 さん　69歳　（五郷）

多年に渡り早朝や夕方、公民館周辺の植え込みの草取り、落ち葉やごみ拾い、花壇の草刈り等をしてくださっています。

「桜の落ち葉は肥料になればと桜の木の根元に、ケヤキの葉は一斉に散るので掃除が大変です。25ℓの肥料袋に60袋ぐらい集まり畑に埋めています。」「公民館は稲津の顔なので、来館される方が気持ちよく利用してもらえたらとの思いでやっています。」と話してみえました。

朝、掃除をしていると、愛猫が塀の上から「ミャーミャー」と呼び、板垣さんを見守っているそうです。微笑ましいですね。

そんな縁の下の力持ちに、令和３年２月の青少年育成町民会議から感謝状が贈られました。

新型コロナウイルス感染症貸館について

「緊急事態措置」が９月30日をもって解除されましたが、第５波は終息したわけではなく、決して警戒を緩めてよい状況ではありません。引き続き、基本的な感染防止対策の徹底をしましょう。

施設の休館を解除し新規予約を再開いたします。施設利用の申請時には、条件を確認したうえで許可いたしますので、ご理解ご協力をお願いします。

花いっぱい運動

秋の花植え作業

ご協力お願いします。

芸術の秋です。街角の花畑もキャンパスのように色とりどりできれいですね。

今年も各団体に花の苗を配布して稲津の町を“花いっぱいの街”にします。

◎日　　時：11月４日（木）　９時より
◎集合場所：稲津公民館
◎作業場所：公民館周辺・ひざし前・幼児園
　　各子ども会花壇・神戸花壇
　　下小里交差点　他

登録していただいている各団体には事前に案内をします、11月２日（火）15時から花の苗を配布します。

		8月1日現在	9月1日現在	増減
人口	男	2,093　人	2,088　人	−5
	女	2,159　人	2,160　人	1
	計	4,252　人	4,248　人	−4
世帯数		1,712　世帯	1,711　世帯	−1

	不燃ごみ	ビン・缶・ペットボトル・紙類・古着
小　里	10月14日	10月26日
	11月17日	11月25日
萩　原	10月13日	10月25日
	11月16日	11月24日

館長コラム

子どもの目

令和３年度より稲津小学校学校運営協議会（コミュニティスクール）が始まり、半年が過ぎた。自分もそのメンバーとして関わることとなった。地域の宝である子どもたちを地域で見守り育（はぐくん）む大きな課題を与えられた。

小学校時代を思い出してみた。毎年家庭訪問の期間は先生が不在になるため、写生大会があった。稲荷神社の境内に稲津の陶土の礎を築かれた「岩島利三郎翁・加知金二翁」、「和田亀右衛門翁」の陶祖碑が祭られていることをご存じでしょうか。小学校低学年の目にはその碑が非常に大きく写ったのだろう。画用紙一面に陶祖碑を描いて提出したところ先生に怒涛のごとく叱られた友のことを今も鮮明に覚えている。友は「何故？」叱られるとの思いがあったのだろう。

大人になって陶祖碑を見た。自分の背丈にも満たないものであった。そこで気付いたことは、小学生に見えた景色と大人になって見える景色はまるで違うのではないか。小学生の目には大きく写った陶祖碑も大人の先生には大きく写らなかった。そのために叱られたのではないかと今改めて思う。

大人になった今、もう子どもの頃の目には戻れない。しかしそのことを理解することで子どもに対する接し方も違ってくるのではないか。

子どもに寄り添うことがコミュニティスクールの一歩ではないだろうか。

（M）